



各報道機関 様

KJ00657369

2026年6月3日

発信課	福祉安心部生活支援課
担当者	生活支援課長 高桑和寿
連絡先	電話 直通25-6458
	FAX 0166-26-7654
	E-mail seikatsushien@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 [] 募集 [] 契約・入札 [] 会議・説明会 [] その他 [○]
日程	令和8年6月3日
発表項目 (行事名)	無料低額診療事業調剤処方費用助成事業に係る通知書の誤送付について
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	福祉安心部生活支援課で実施している「無料低額診療事業調剤処方費用助成事業」に関して、助成対象者に各月の助成額を通知する文書を、住所を取り違えて送付することで、個人情報漏洩するという事務処理上の誤りがありました。 詳細は添付資料にてご確認ください。
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	
備考	

無料低額診療事業調剤処方費用助成事業に係る通知書の誤送付について

本市で実施している「無料低額診療事業調剤処方費用助成事業」に関して、助成対象者に各月の助成額を通知する文書を、住所を取り違えて送付することで、個人情報漏洩するという事務処理上の誤りがありました。

1 誤りの内容

本事業の助成の対象となっている方に対しては、毎月の助成金交付決定額を郵送により通知しており、このたび4月分の助成決定通知書を5月26日に郵送したところであるが、窓あき封筒で使用するための通知書を印刷する際、住所データの引用先を誤ったことから、送付した50人のうち41人について、誤った住所が印刷された通知書を作成し郵送してしまった。

6月2日までに23通が宛先不明で返戻されたので、残りの18通は、誤った相手に配達されたものと推定する。

2 誤りの判明

5月28日午前、入所施設の職員から、宛名の方が施設にはいないという電話が入り、通知書の写しを確認した結果、住所と氏名が一致していないことに気付き、その原因として、送付先の住所を昨年度のデータから引用したために、住所と氏名のずれが生じたことが判明した。

3 対応状況

誤送付が推定される18人に対しては、6月2日（火）から電話により、誤送付や正しい通知文の送付遅延について謝罪するとともに、誤送付文書の回収及び正しい通知書の手交のため訪問することについて、理解と協力を依頼しており、順次作業を進めている。

また、当初発送した状況を確認したところ、通知書が返戻された23人のうち、6人には別人の通知書が届いていると推定されるので、上の18人と同様の対応を行う。何も届いていない残りの17人に対しては、正しい通知書を速やかに発送する。

10日（水）の民生常任委員会において報告を行う。

4 再発防止策

担当者1人による事務処理となっていたので、今後は複数職員による確認を徹底する。